



広報

ごよみかわら

発行所

五所川原市役所

422号

昭和53年5月1日

印刷 西北印刷

市の人口

男 25,195人

世帯数

14,182

52,117人

女 26,922人

(昭和53年4月1日現在) 住民基本台帳から



街も野山もまた里も
春の陽しつかり握つてる
山の便りじやミズバショウ
コブシの花も咲いたという
端午の節句に早いけど
空にはためく鯉のぼり
四月も末の風光る
人の暮しのうるおいに

みどりと花に囲まれて
小鳥もどきに来てほしい
雪消になればそう思う
待つてたみどりと花の市
庭木草花どれにしよう
あまり多いので目が迷う
幹や枝ぶりに合えば
財布の方が折り合わず

行きつ戻りつ思案をすれば
意気よい植木屋手を打つて
にっこり笑い負けましよう
ためつすがめつ前うしろ
わが家の庭が目に浮かぶ
こちらは母さん子をつれて
窓辺を飾る鉢選ぶ
来る人くる人それぞれに

花と心がとけ合つて
優しいひとみで見てる
四季を忘れた花だけ
ハウスのなかはあたたかい
こどもに聞いた花言葉
忘れた青春よみがえる
(写真 市庁舎前お祭り広場)

官民一体クリーン作戦

全課長も街頭に出て

泥、ゴミの運搬作業

まちの清掃はかけ声だけでなく、市が率先して行うと、春の清掃運動が始まった四月十九日、市理事者、各課長が街頭に出て泥の運搬作業を行いました。

この日は、寺田市長をはじめ、三役、各課長、新採用職員ら総勢三十人が作業服にゴム長靴をはいて街頭に出、側溝からでた泥やゴミの運搬作業を行ったものです。

運搬作業には、駅前大通りに市からトラック三台、ショベルローダー一台も出動し、地元町内会がすでにあげておいた一年分の泥やゴミをトラックに積みあげ、次々運んでいきました。



ひょうたん池の泥あげ奉仕

青年クラブの十人

働く若者たちの奉仕活動グループ、五所川原青年クラブ(山口勉会長・会員四人)は、四月十六日牧水公園にあるひょうたん池の清掃奉仕をしました。

この日はあいにくの雨だ

市議会だより

市議会常任委員会 特別委員会 現在(4月1日)

市議会常任委員会と特別委員会の委員構成(四月一日現在)は、次のとおりです。お知らせします。

◎は委員長、△は副委員長、○は委員です。

◎ 総務常任 委員会
◎ 寺田義雄 ▲ 小野仁太郎 ○ 三上理

◎ 経済常任委員会
◎ 石岡彦永門 ▲ 鶴谷敏雄
◎ 阿部保信、神皓二郎、奈良清作、高橋清徳

◎ 民生常任委員会
◎ 吉岡良三 ▲ 平山洗一 ○ 渋谷守夫、福土孝一、川浪直治、鳴海真一

◎ 建設常任委員会
◎ 泉谷正志 ▲ 船水信一 ○ 前田義則、葛西収三、小野豊四郎、石岡貢

◎ 教育振興対策 特別委員会
◎ 船水信一 ▲ 葛西収三 ○ 鳴海真一、平山洗一、吉岡良三、山口徳二、川浪直治



「キッチンカー」 がやってくる

貧血を防ごう

県の栄養指導車「キッチンカー」が次の日程で栄養指導にやってきます。

主婦の皆さん多数おいで下さい。

指導のテーマは、「正しい食事で貧血を防ごう」です。

□とき・ところ

五月十二日(金) ◎午前
十時から、高野公民館
◎午後一時から、飯詰支所前

◎三上理 ▲小野仁太郎 ○高橋清徳、奈良清作、阿部保信、小野豊四郎、鶴谷敏雄

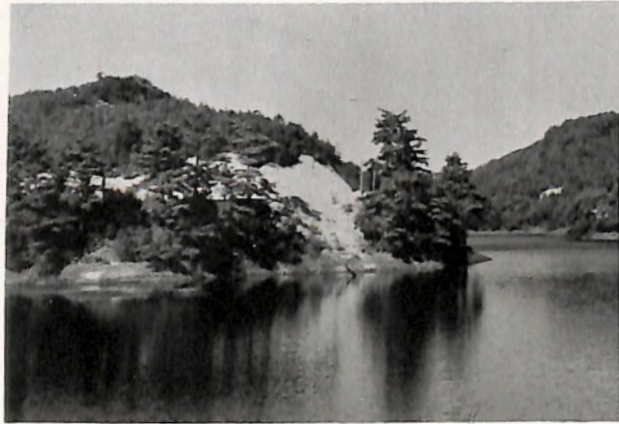
◎交通体系整備促進 特別委員会
◎成田守 ▲神皓二郎 ○石岡彦永門、石岡貢、前田義則、寺田義雄、泉谷正志、川浪重次郎

◎地域環境整備促進 特別委員会
◎船水信一 ▲葛西収三 ○鳴海真一、平山洗一、吉岡良三、山口徳二、川浪直治

(敬称略)

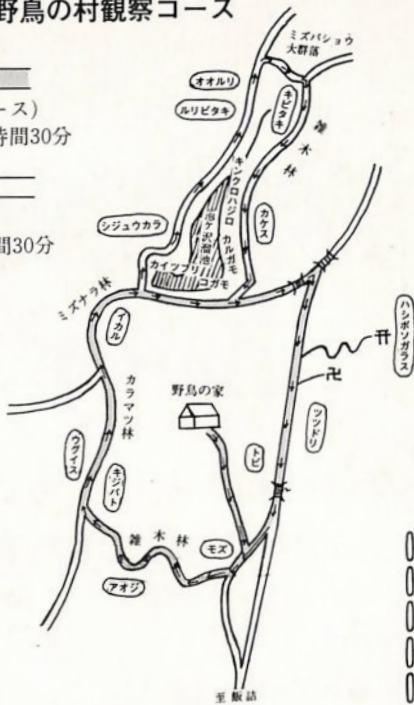
“野鳥の村” 六月一日開村

自然観察等にご利用を



味噌ヶ沢野鳥の村観察コース

- Aコース (カラマツコース) 一周で1時間30分
- Bコース (湖コース) 一周で1時間30分



自然に恵まれた野鳥と野草の宝庫で、宿泊・休憩施設もある市内味噌ヶ沢の“野鳥の村”が、今年も六月一日から開村します。
子供たちの身近な自然観察等にご利用下さい。
野鳥の村は、九月三十日まで開かれます。

- 利用は 原則としてリーダーに引率された小・中学生のグループです。
- 利用料 不要です。ただし、小中学生以外のグループは、一人一日百円いただきます。
- 申込受付 申込書に必要事項を記入し、利用する十日前までに市教育委員会・社会教育課(☎⑤二二二一内線二五〇番)に申し込んで下さい。予約は、電話でもけっこうです。
- 日程 日帰り、または一泊二日以内です。
- 利用定員 三十五人以内。(引率者を含む)

なお、宿泊施設には、炊事用具一式を備えておりませんが、寝具等はありませんので各自準備して下さい。

墓地の購入者を募集

長者森平和公園



市都市計画課では、長者森平和公園墓地の購入者を募集しております。

- ◇受付 月曜日～土曜日
月曜日～金曜日 午前8時30分～午後4時まで
土曜日 午前8時30分～午前11時30分まで

- ◇募集区画 270区画
 - ◇墓地面積 1区画5㎡
 - ◇永代使用料 110,000円
 - ◇管理料 3,000円(年間)
- ※申込みと同時に永代使用料と管理料を納付していただきます。
※詳しくは市都市計画課へお問い合わせ下さい。

市都市計画課 (☎52111・内線 233・234番)

主婦のパートと税金

奥さんのパート収入も、その収入によっては税金がかかったり、ご主人の税金にも影響したりするのをご存じでしょうか。

パート収入は、年間七十万円まででしたら、配偶者

控除が受けられるし、税金もかかりません。しかし、七十万円を超え、七十九万円以下の収入がありますと、税金はかかりませんが、配偶者控除は受けられません。さらに、七十九万円を超え、配偶者控除が受けられないだけなく、パート収入に税金がかかります。



税務署 (五所川原)



交通災害共済に



家族そろって加入しましょう

1日1円でご家族の安心を!!

現在加入されている方は3月31日で共済期間が満期になりますから早めに市へ申し込んで下さい。

まだ加入されていない方もぜひご家族そろって加入されるようおすすめます。

昭和53年4月1日以後の事故から見舞金が増額になります。

青森県交通災害共済組合

(県下の全市町村が共同で結成した組合)

街頭献血に協力を

県の移動採血車「青い鳥号」が、次の日程で街頭献血を行います。

ご協力下さい。
□とき・ところ

五月十八日(木) ◎午前
十時から正午まで、五所川原保健所前
◎午後一時三十分から三時まで、旭町・旧消防署前

内職の希望者へ

青森内職相談センターでは、フランス刺しゅうの講習と仕事のあつせんをしています。

ご希望の方は、下記へご

連絡下さい。追って講習日等をお知らせします。
五所川原職業安定協会(☎⑤二五七〇番)、内職相談員・佐々木

二級建築士試験

学科・製図試験

□ 学科試験 七月二十九日(土)

□ 試験場 青森・弘前・八戸の各工業高校

□ 受付期間 五月十五日(月)～五月十九日(金)まで

□ 製図試験 九月十七日(土)、青森市で行われます。

なお、詳しくは五所川原土木事務所建築指導課(☎⑤二一〇五番)へお問い合わせ下さい。

体の不自由な方へ

はがきをプレゼント

郵便局では、今年も重度身体障害者(一級・二級)に「青い鳥はがき」を一人二十枚までさしあげます。

該当する方は、身体障害

者手帳を持参し、五月三十一日まで最寄りの郵便局へお申し出下さい。代理の方でもけっこうです。(五所川原郵便局)

NHK総合テレビの東北向け番組「おぼん」で五所川原市の伝統芸能や行事を紹介することになりました。

NHK録画撮り

「あすなろ大太鼓など」を八日(木)夜七時三十分から八時までです。

このなかで、「あすな

ろ大太鼓」も紹介され、その録画撮りが五月六日(土)午後一時から二時まで、市庁舎前「お祭り広場」で行われますので、どなたも気軽に観て下さい。

なやみ・心配・困りごとのご相談は 市民相談室をご利用下さい

市庁舎正面玄関から2階にのぼって左側に市民相談室を常時開設しています。

- ◆交通事故の問題
- ◆人権に関する問題
- ◆心配ごとの相談
- ◆役所の仕事でわからないこと、改めてほしいこと、離婚や扶養に関する家庭問題

などに、次の専門家がっております。

毎週水曜日は社会福祉協議会相談員 2人

金曜日は五所川原人権擁護委員 1人

毎月第2、4水曜日は県交通事故相談所員 1人 (場所 市中央公民館)

なお、行政相談員(坂本甚作氏、成田栄一氏)は随時相談に応じています。

無料、秘密を守ります。

せん別を寄付

津軽信用金庫の人事異動で五所川原支店から転出された次の方々が、このほど市教育振興会へ金一封を寄付しました。

送別会の席上贈られたせん別を持ち寄ったものです。外崎宏、会津博、福士弘道、諏訪繁春 (敬称略)

社協事務局が移転

市社会福祉協議会事務局が、このほど次の場所へ移転しましたのでお知らせします。

□事務局 市民文化会館 一階(☎④三四九四番)

「国連青少年の家」移転

「国連青少年の家」が下記に移転しました。ご利用の際には、お間違



広報紙の早期配布にご協力下さい